

登録番号	第 00150 号		
登録年月日	平成26年9月2日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	胃壁のカラー撮影用ランプ		
所 在 地	東京都荒川区		
	細渕電球株式会社		
所 有 者 (管理者)	細渕電球株式会社		
製作者(社)	細渕電球株式会社		
製 作 年	1954年		
初 出 年	1954年		
選定理由	世界で初めて開発されたカラー胃カメラ用電球である。1954年にこの電球を使用して世界初の胃壁カラー撮影に成功した。ガラスバルブを小さなかまぼこ形にして2つのランプが組み合わさって円筒状になり、診察時と撮影時に切り替えて点灯できるようになっている。我が国の胃カメラ診察技術は大きく発展したが、その基盤確立に貢献した電球である。 胃壁の撮影にはフィルムの感度が足りないため大光量のランプを必要としたが、診察時には大光量だと発熱し胃壁に悪影響を及ぼすため、2種類のランプを必要とした。また、撮影途中でランプの玉切れが起こらない工夫も施された。更に、フィルム撮影時の色変わり防止のためランプの色温度も変えている。胃カメラは当初、白黒撮影として開発されたが、診察に使えるようになったのは、胃壁の状態が良く判るカラー撮影が出来るようになってからであった。		
登録基準	一ーハ（新たな科学技術分野の創造に寄与したもの）		

公開・非公開	公開
写真	
その他参考となるべき事項	